

みんなの力で輝かせ、心を豊かにできた合唱コンクール

10月21日(土)、本校のランチルームにて、多くの保護者の皆様のご参加をいただき、合唱コンクールを開催することができましたこと、改めて感謝申し上げます。合唱コンクール当日は、子どもたちが私たちに多くの感動を届けてくれました。

練習が始まった頃、私は子どもたちに次のようなお願いをしました。

合唱コンクールは2学期最大の行事です。歌うことが得意な人、苦手な人がいると思いますが、クラス全員で歌うことを通してクラスのまとまりを創り、さらに1つのことを成し遂げることを通して成就感を味わうなど、さらにクラスが良くなるための時間にして欲しいと思います。加えて、運動会でもお願いしたことです、競い合えるなかまの存在を認め、感謝し、その喜びを感じることで一人ひとりの心がより豊かになり、それが学校全体の心の豊かさにつながってくれることを信じています。

舞台上立つ子どもたちの姿は、堂々として本当に頼もしいものでした。人数や男女比など、苦しい面はありますが、それを言い訳にせず、自分たちができることに精一杯頑張った子どもたちは、とても立派です。1年生の“元気良さや伸びやかさ”、2年生には“正確さや強さ”が加わり、3年生になるとさらに“深み”が増し、子どもたちの確かな成長を感じることができました。

そのことに加えて素晴らしいと思ったのは、指示や注意の声がコンクール中に聞こえることが一切なかったということです。生徒会役員の進行のアナウンスが流れると静寂になり、曲紹介や合唱を真剣に聴き、合唱が終わると盛大な拍手を送るといった鑑賞者としての態度は素晴らしいものでした。まさに、競い合えるなかまの存在を認め、感謝し、その喜びを感じることで一人ひとりの心がより豊かになり、それが学校全体の心の豊かさにつながったことを実感できた、素晴らしい合唱コンクールでした。



確かな学力

10/19(木)の午前中は要請による指導訪問でした。西部教育事務所、三豊市教育委員会、町内の校長先生、学校運営協議会など、多くの方が出席してくださいました。学校経営説明に続いて、先生方の全授業を参観してもらい、最後に指導・助言をいただきました。改めて教育実践における本校の強みと、今後の改善の方向性を的確に指示していただくことができ、大変有意義な時間になりました。今後活かします。



豊かな心

10/15(日)の午前中に香川掃除に学ぶ会と連携して、本格的なトイレ掃除を行いました。本校33名、掃除に学ぶ会8名の計41名で、7カ所のトイレを徹底的に綺麗にしました。北校舎の和式便器には黒い水垢がこびりついており、それを道具で取り除く作業が一番大変でしたが、子どもたちは一生懸命に頑張っていました。「心のすさまがなくなりました」という感想を聞いた時に改めて会のすごさを実感しました。

